

令和7年度

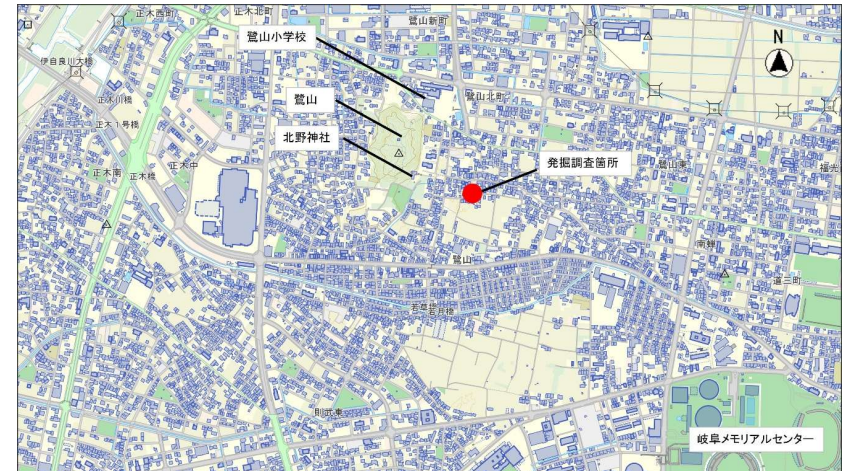
鷺山市場遺跡発掘調査現場説明会

令和8年1月25日（日）

岐阜市ぎふ魅力づくり推進部文化財保護課

1.調査概要

- ・所在地 岐阜県岐阜市大字鷺山字中洙地内（下図のとおり）
- ・調査の原因 都市計画道路鷺山下土居線築造等工事に伴う緊急発掘調査
- ・調査期間 令和7年11月10日から令和8年2月27日まで（予定）
- ・調査面積 1,300㎡

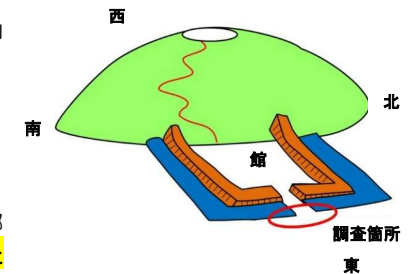


鷺山市場遺跡は長良川右岸の扇状地上に立地し、西側には鷺山が位置します。

鷺山の東山麓には**東西約150m、南北約200mの戦国時代の館**【※用語解説 1】が存在していたと考えられており、これまでの試掘調査でも堀と土塁の一部が見つかっています。

今回の調査箇所は、館の東側にあたる場所と考えられます。

調査箇所の大半は、江戸時代には河道となっていたため、大部分が削平されていましたが、調査箇所北端で、**石垣で護岸された土橋と堀の一部が見つかりました。**



鷺山東山麓の館の構造図

鷺山城（館）関連年表

永正6年（1509）ころ	守護所が革手から福光へ移る。この頃、鷺山城（館）建設か。
天文元年（1532）	守護所が枝広（岐阜市長良）へ移る。
天文4年（1535）7月	長良川大洪水。枝広の守護館被災。
天文4年（1535）8月～	内乱。この頃、守護所大桑（山県市）へ移転。
天文8年（1539）ころ	斎藤道三公、稲葉山城（後の岐阜城）築城。
天文12年（1543）	大桑の乱。大桑城落城。
天文13年（1544）9月	井口の戦い。道三公、権力掌握。
天文19年（1550）ころ	道三公、守護土岐頼芸を追放。



鷺山市場遺跡発掘調査箇所（南東から）



上から見た土橋および堀（上が北）

本調査の実施にあたり、地権者様、地域の皆様には多大なご理解とご協力をいただいております。
心より感謝申し上げます。